

今の市役所を知り、 新しい庁舎について考えよう。

新庁舎整備プロジェクトの市民ミーティングの特別版として、市内4つの高校、6つの中学校から中学生・高校生が参加し、フィールドワークとワークショップを開催しました。

新庁舎 中高生ミーティング

WORKSHOP REPORT



新庁舎の使い方を 話し合おう!

今回は
中高生!

新庁舎市民ミーティング

高砂市では、2021年(予定)のオープンを目指して新庁舎の設計を進めています。
その話し合いにみなさんも参加しませんか?

2017年 7月 22日(土)
14:00~17:00

高砂市役所 南庁舎 5階大会議室

参加者：27名

プログラム詳細

PROGRAM 1 はじめに / 概要説明

はじめに登市長からの挨拶があり、その後今回の新庁舎整備プロジェクトの概要説明をしました。事業内容だけでなく、ビジョンやコンセプト、建設スケジュールについて紹介しました。



事業の概要とスケジュールなどを紹介



現在の市庁舎をみんなで見学

PROGRAM 2 現庁舎を見に行こう! -フィールドワーク-

概要説明終了後、新庁舎について考えるため、現在の庁舎を知るためのフィールドワーク（庁舎内見学）をしました。庁舎内の各ポイントで市役所職員から説明を受け、より理解を深めてもらいました。

PROGRAM 3 利用しやすい庁舎って なんだろう? -ワーク-

フィールドワークから戻り、テーブルごとに新庁舎の使い方について話し合いました。中学生・高校生（今の自分）としての使い方だけでなく、将来大人になったとき（未来の自分）にどう使うかも考えることで、長期にわたる庁舎のあり方も検討しました。



楽しみながら意見を出し合いまとめていく



模造紙を使って他のメンバーに説明する

PROGRAM 4 発表・共有

ワーク終了後、それぞれのテーブルで話し合った意見について、模造紙を使って発表しました。テーブルごとに内容も異なり、また、中高生の違いも感じられた発表タイムでした。

ワークの進め方とポイント

STEP 1

「利用しやすい庁舎」について考えよう！

利用しやすい庁舎について考える際、中高生である今の自分だけでなく、将来大人になったときにどう使うか、また他の市民にとってどのような庁舎だと利用しやすいかも考えました。



今の自分

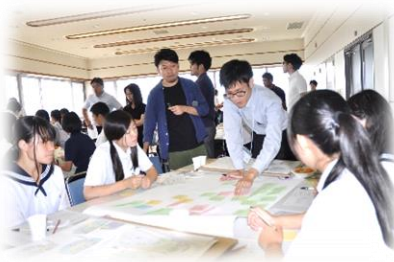
将来の自分

高砂市民

STEP 2

「高砂市」を内外にPRする方法を考えよう！

新庁舎をきっかけとして、「高砂市」の魅力をどのように内外に伝えていくとよいか、そのアイデアについても考えました。



参加者の声

今日みんなで話し合ったことが実現したら、市民がもっと自慢出来る高砂市になると思います。

親や子どもが仲良くなり交流が増えるとひとつの子ども達の遊び場になるかなと思います。

市長室や議場に入る機会はなかなかないので良い経験ができました。

楽しかったです。市庁舎の現状に驚きました。あんなに狭いとは...

このミーティングに参加し、他校の方々との出逢い・交流もあり、良い思い出になりました。

色々な人とアイデアを出していくことによって、大きな案がでました。これらの案が新庁舎の建設に役立っていけばよいなと思います。

ワーク結果

青：今の自分だったらこう使いたい

ピンク：将来の自分はきっとこう使いたい

緑：市民にこう使ってもらいたい



交流・学習

- ・まちの方との交流スペースがある
- ・中に入らなくても外で遊べるような広場
- ・勉強ができるスペース
- ・どんな人でも利用できる場所
- ・何もなくても気軽に入れるところがある

親や子どもが
増えれば
交流も多くなる



親

- ・子どもが遊べるスペースが多い
- ・福祉に関する場所以外でも、子どもの様子が見れる範囲で遊べるスペースがある
- ・子どもの遊び場が親の見える位置にある
- ・ベビーカーが何台あっても邪魔にならないくらい待合室が広い

案内

- ・西庁舎が分かりにくい
 - ・どこに何があるかわかるようなサイン
- 入口に地図がある
その庁舎で何ができるのかが分かる



雰囲気

- ・外から中が見えて入りやすい
- ・明るい雰囲気
- ・気軽に入りやすい

明るい雰囲気なら
相談もしやすい

相談

- ・相談するスペースに仕切りがある
- ・相談室を離れた位置にしてほしい
- ・窓口での話が他の人に聞こえないように

バリアフリー

- ・スロープなどを増やす
- ・車椅子やベビーカーでも使える広い通路、広いエレベーター
- ・ユニバーサルデザイン
- ・待合室に椅子が多い

駐車場

- ・屋根のある駐車場
- ・駐車台数が多い

高砂市（新庁舎）のPR

- ・交流がいっぱいある庁舎
- ・どの年代の人でも利用しやすい庁舎
- ・安心できる庁舎

コメント

自分たちが大人になったときにどう使うだろうかと考えることで、より意見の質が高まっている印象を受けました。また、こんな人も使うんじゃないかと色々な方の利用シーンを想像することでより多くの意見が出るだけでなく、「どの年代の人でも利用しやすい庁舎」というPRポイントにもつながっています。

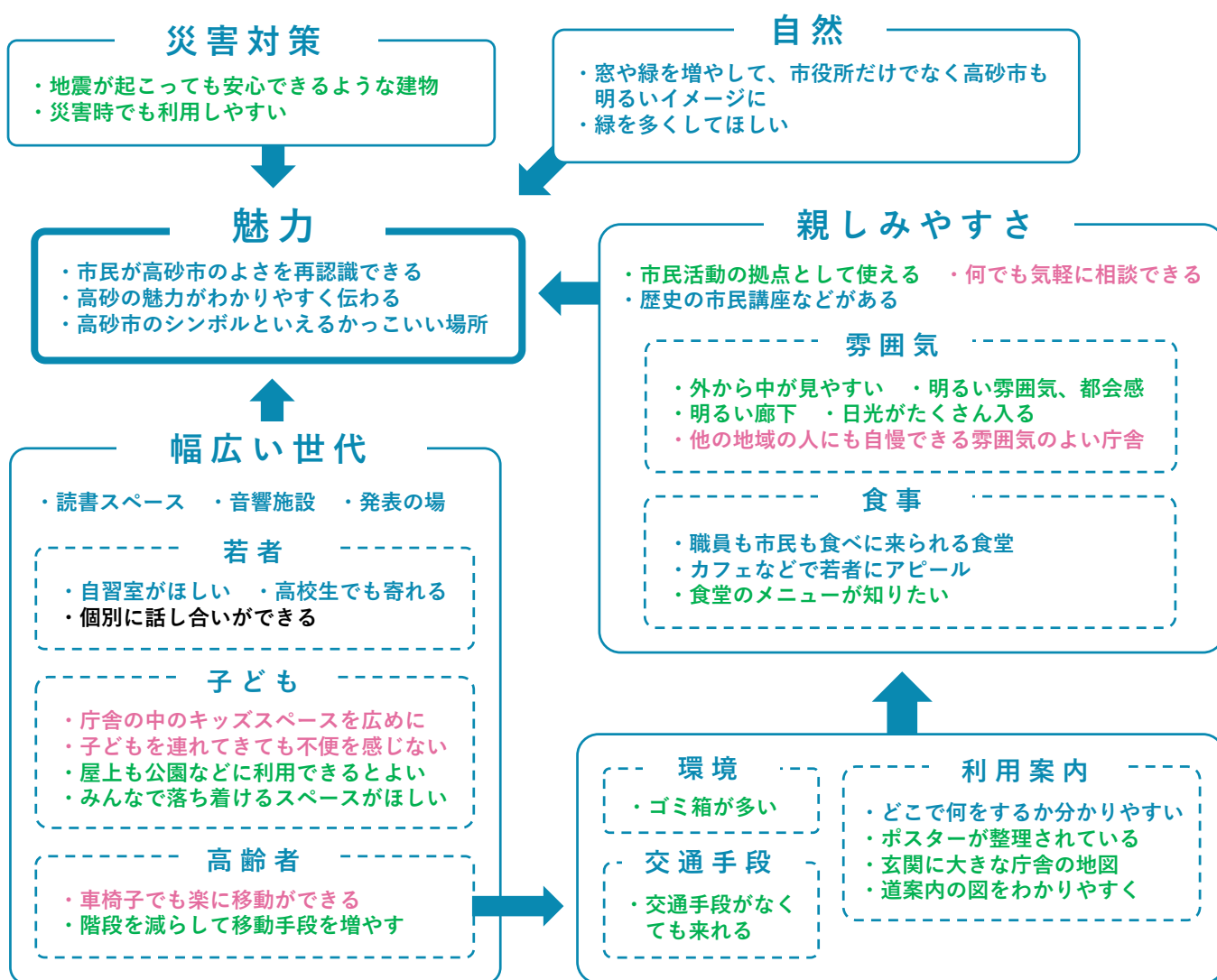


ワーク結果

青：今の自分だったらこう使いたい

ピンク：将来の自分はきっとこう使いたい

緑：市民にこう使ってもらいたい



コメント

魅力をつくるためにはあらゆる方面での努力が必要不可欠なことがわかります。そこには行政ができることと市民ができることがあります。今回の新庁舎建設をきっかけにして、市民が行政と一緒にまちをつくっていくという気運が高まることを願っています。そうすることで大人になった時に自慢できる高砂市になるのではないのでしょうか。

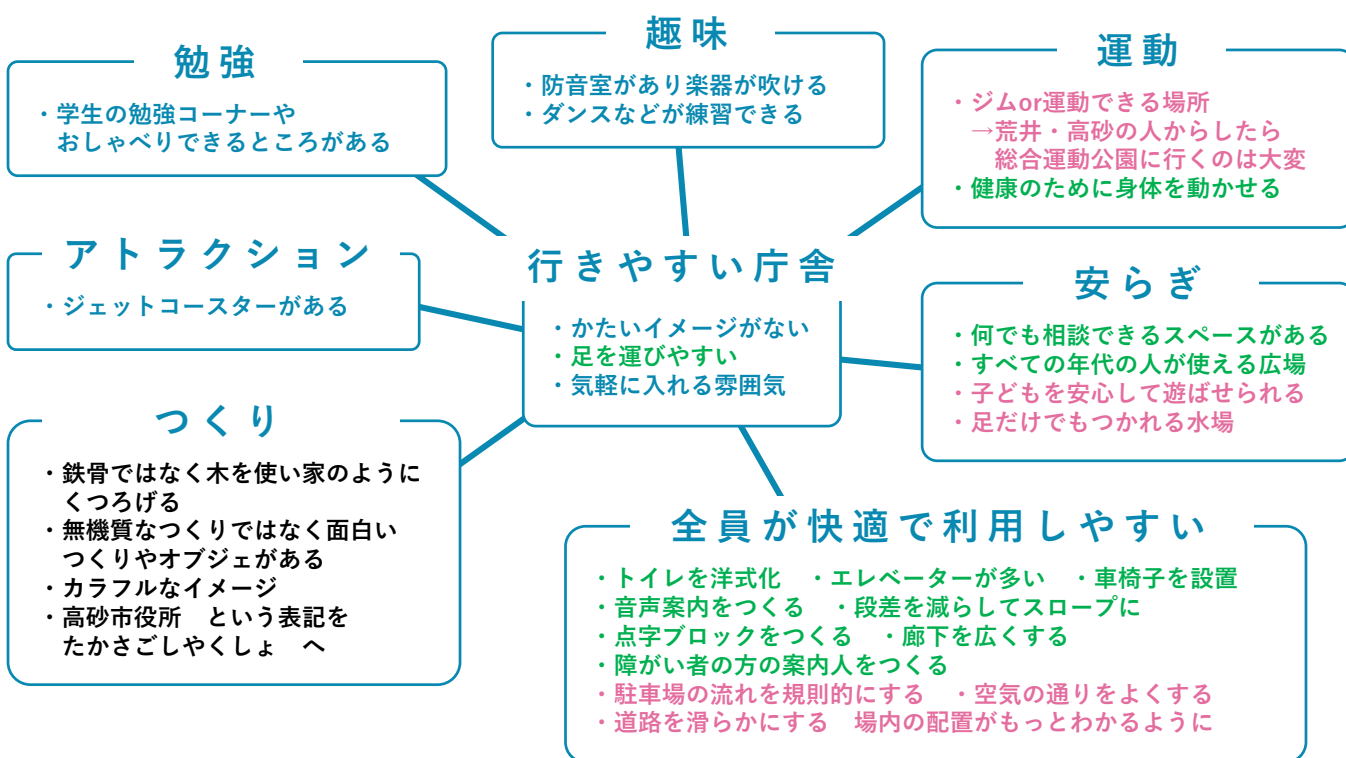
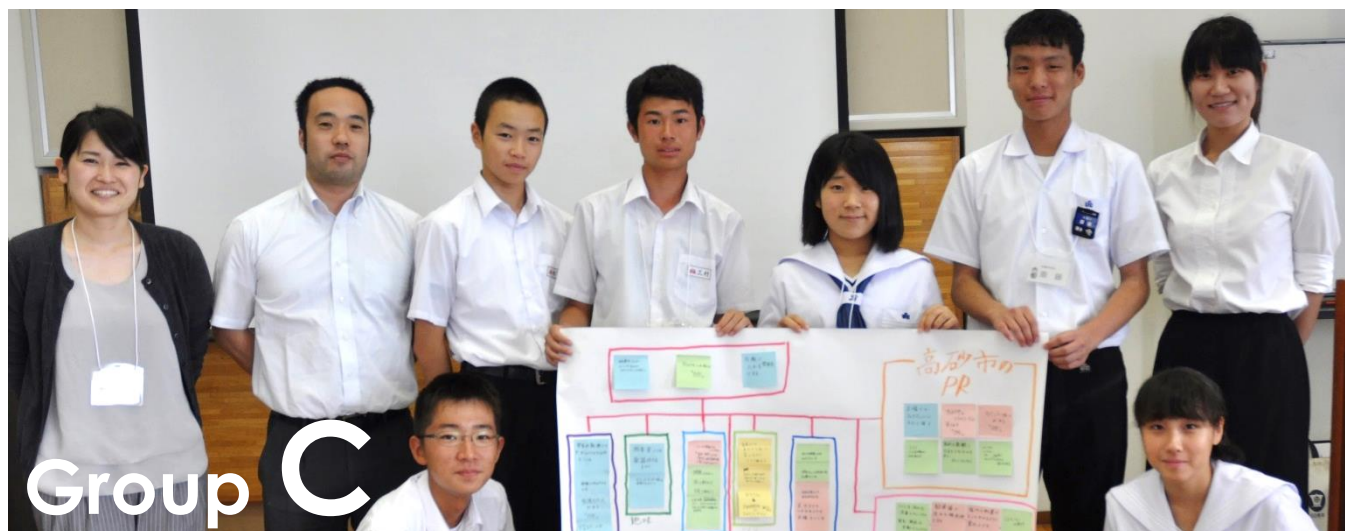


ワーク結果

青：今の自分だったらこう使いたい

ピンク：将来の自分はきっとこう使いたい

緑：市民にこう使ってもらいたい



高砂市（新庁舎）のPR

- ・広場でのフェスティバルをもっと増やす
- ・高砂市のソウルフードが食べられる庁舎
- ・楽しいイベントがある庁舎
- ・人と人、人と生きものが触れ合える
- ・高砂の象徴となるようなものを置く（ぼっくりんなど）

コメント

話し合いで出た意見のまとめ方がとても上手です。似た意見をまとめる中で軸になりそうな意見（「行きやすい庁舎」）を見つけ、そこからうまく関係図をつくっています。行きやすい庁舎になるためには、「目的」だけでなく「気軽さ」「楽しさ」「安心・安全」も必要であるということが見えてきたことが素晴らしいと思います。

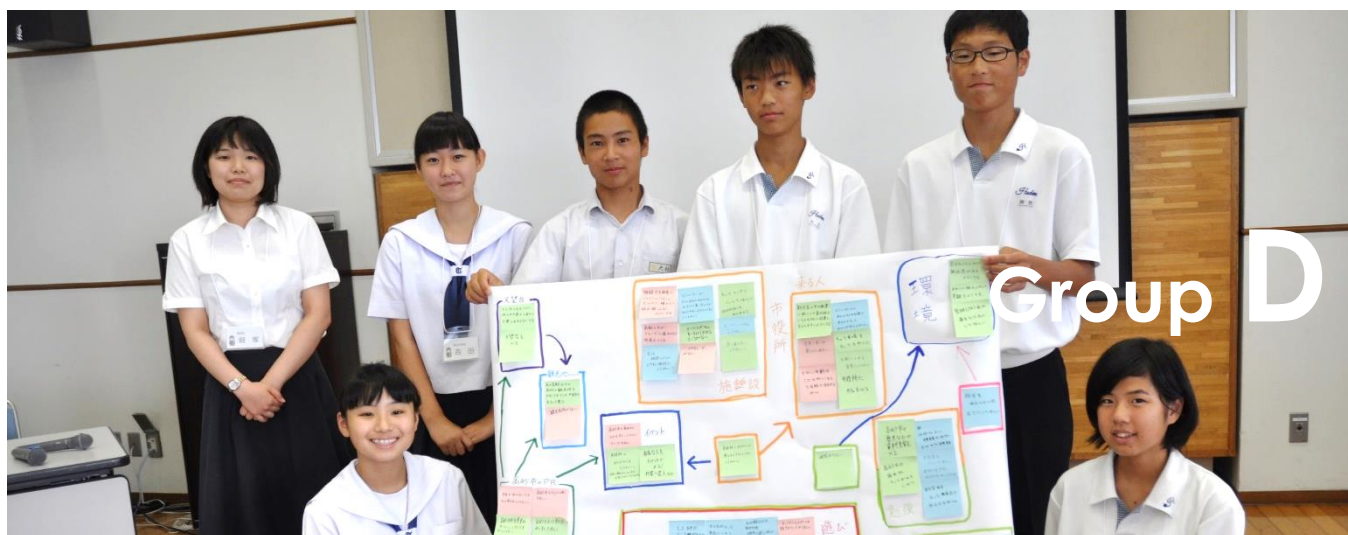


ワーク結果

青：今の自分だったらこう使いたい

ピンク：将来の自分はきっとこう使いたい

緑：市民にこう使ってもらいたい



こんな新庁舎になったらいいな

来庁者

- どこにどんな課があるかをわかりやく
- 気軽に入れる食堂 ・カフェをつくる
- 近い年齢の子どもがいる人と気軽に話せる場所
- 書類を書きやすい場所

建物

- 通路が広い ・きれいで入りやすい
- 相談しやすい施設に
- 高齢の方がスムーズに通れるようにスロープを
- 仕切りがあり、隣の人に話が聞こえないように

こんな施設があったらいいな

勉強

- 色々な分野の本が置かれた図書館
- 科学をもっと身近に感じられる場所 ・高砂市の歴史がわかる

環境

- 窓をたくさんつけて解放感あるように
- まわりに緑を増やして景観をよくする

スポーツ

- バスケのリングがあるスポーツ施設
- プールやジムなどトレーニング施設がある

遊び

- 子どもが身近に来られて遊べる場所 ・屋上広場 ・ぼっくりん広場
- もっとぼっくりんグッズを置いて気軽に来れる雰囲気
- 年配の方が集える場所 ・子連れでも来やすいところ
- 色々な人とコミュニケーションを取れる

展望台

- 他市他県からも来られる

観光地へ

高砂市のPR

- 市民が知らないことをもっと宣伝
- 高砂市をテレビに！
- 市民全員参加のミュージックビデオを作成

イベント

- 市役所でイベント開催
- 有名な人を知ってもらう(高砂市出身)

コメント

新庁舎のイメージができてきているからでしょうか。具体的なアイデアが多く挙がっています。どれも実現出来たら色々な人が楽しめる面白い庁舎になりそうです。また、自分たちだけでなく、高砂市に住んでいる多くの世代の方々のことを想像した意見があることも特徴です。誰にとっても使いやすい庁舎のヒントをたくさんもらいました。

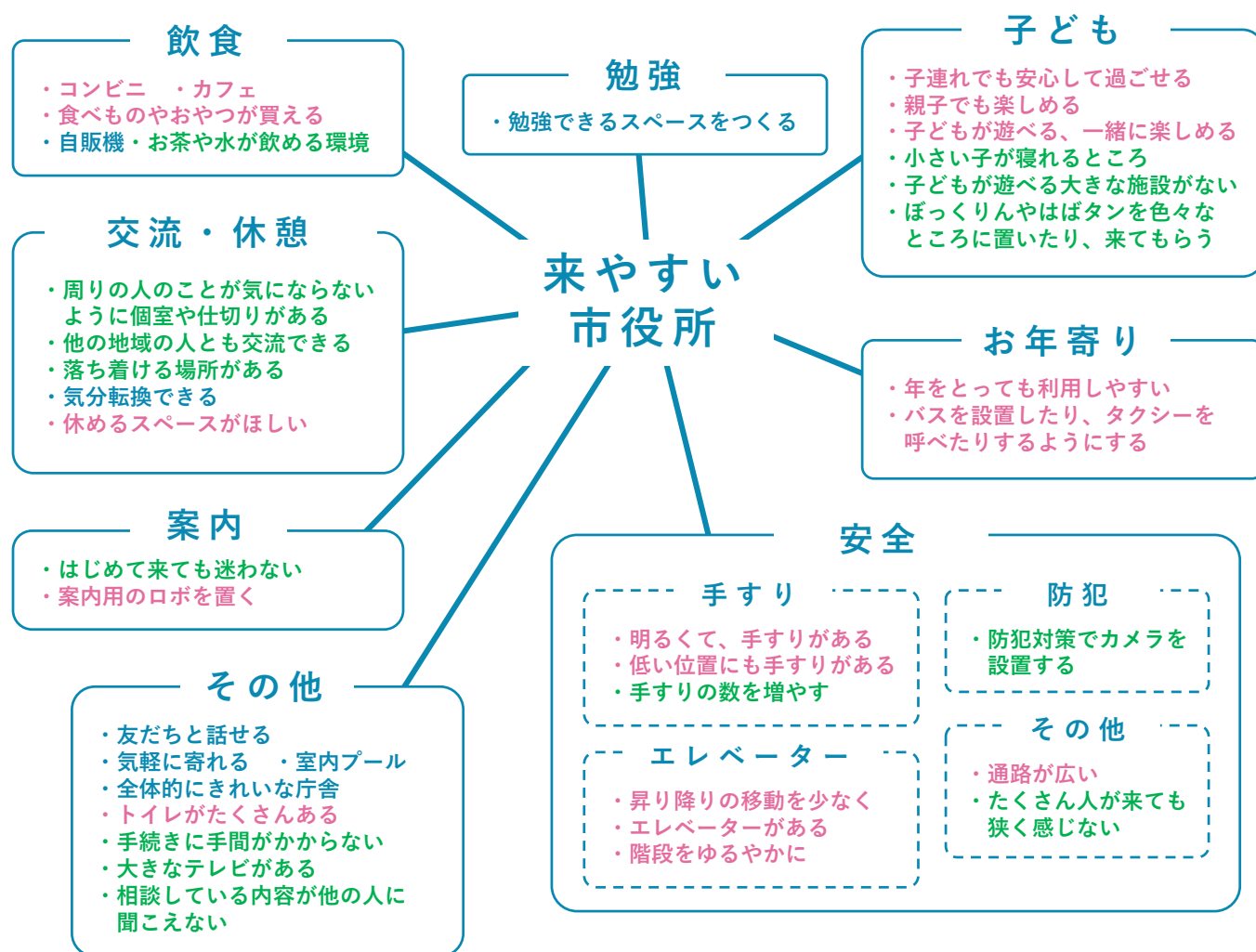


ワーク結果

青：今の自分だったらこう使いたい

ピンク：将来の自分はきっとこう使いたい

緑：市民にこう使ってもらいたい



コメント

こちらもグループCと同じく、話し合いの中から目指したい庁舎の姿の軸が見えてきたようです。自分たちだけでなく、他の高砂市民、そして将来の自分についても考えることで、「来やすさ」という言葉の意味を自分たちなりに解釈し直し、定義し始めているような印象を持ちました。



新庁舎建設スケジュール

これからの新庁舎完成までのスケジュールは、平成30年5月末まで設計業務を行ったあと、新庁舎建設に着手し、平成34年度の事業完了を目指しています。

	H28年度 H29年2月～	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度
設計 (基本設計・実施設計)	約1年6ヶ月						
新庁舎建設				約4年			

※このスケジュールは予定のため、今後変更となる場合があります。

高砂市 担当課より

参加された中学生、高校生の皆さんには、貴重な夏休みと暑い中、中高生ミーティングに参加していただきありがとうございました。

このミーティングは、これからの高砂市を担う若い世代の皆さんに、殆ど来る機会の無い現庁舎をまず実感していただき、これから建設する新庁舎への幅広い意見を集めたく、あえて制約は設けずに自分の思った意見を出し合っていました。

皆さんから頂いた貴重な意見の中から、新庁舎に採用できることを更に精査して、設計に反映したいと考えていますので、新庁舎の完成に向けて、今後も引き続きご理解とご協力をお願いします。

